

# ごみ減量だより

発行：稲城市廃棄物減量等推進員連絡協議会

<第14号>

## 大丸地区 活動報告

### 大丸用水とレンゲ祭り

大丸用水は、350年ごろ前につくられ、今も使われている歴史的文化遺産です。9本の幹線水路20km、支線の総延長は50km、併せて70kmに及ぶ用水です。

大丸自治会では、月に1回、「大丸親水公園」を中心とした大丸用水を清掃し、常にきれいな環境を維持しております。

水はすべての生き物の命（いのち）です。

このような大丸用水では、大丸の農家の皆さんの協力により、毎年「レンゲ祭り」を開催しております。今年で4回目の開催となり、4月29日（土）に行われます。

祭りでは、歌や踊り太鼓などの出し物や飲み物・食べ物の店、流しびな、用水散策など多彩な内容が予定されています。

大丸地区会館と周辺の田んぼが会場となっておりますので、是非、家族そろって皆さんでお越しください。



一面に咲くレンゲの花



大丸用水を泳ぐカモの親子

### 「ごみ減量説明会」を実施しました!

稲城ハイコーポ自治会では、市の様々なゴミ減量への取り組みを住民にPRするため、1月21日に市役所担当者に出席いただき、説明会を実施しました。

ゴミ出しに関する質疑のほか、住民からのアイデアも出るなど、活発な説明会となりました。

身近なゴミ捨てについて知る良い機会となります。皆様の自治会でも開催されてはいかがでしょうか?



説明会の風景

# 資源を大切にしながら地域に役立てよう！！

大丸第2都営住宅自治会では、市の資源回収とは別に、古紙などの資源物を自主的に集めて資源回収業者へ引き渡す「資源ごみ集団回収」を行っております。

回収日ごとに、担当者が収集場所に立ち、分別指導を行いながら集めています。

集団回収では、回収した資源物の量に応じて、市から補助金が支払われ、補助金は自治会の活動費などに利用しております。

限りある資源を無駄にしないように、皆さんもごみの分別を心掛けましょう。



集団回収で集まったアルミ缶

## 車両火災が発生しました！！ ～有害物の分別にご協力を～

先日、市内で燃えないごみを回収していた所、回収車から煙が上がる車両火災がありました。

警察や消防が出動し、現場検証を行った結果、燃えないごみに混入していたライターやスプレー缶が原因だと推測されました。

間違った分別でごみが捨てられますと、収集車やごみ処理場の火災など事故につながる恐れがあります。

特に、ライターやスプレー缶など有害物は、火災などの危険性が高いため、絶対に混入させないでください。

ごみを出す前には、もう一度、分別が間違えていないか確認をお願いします。



収集車から見つかったスプレー缶

### ごみ出しの際は、ルールを守りましょう！！

- 一. 分別をしっかりとしましょう。  
(ごみ袋に入れる前に、もう一度、分別区分を確認。)
- 一. それぞれ決められた方法で出しましょう。  
(可燃ごみ、不燃ごみは指定収集袋以外では回収しません。)
- 一. 収集日の朝に出しましょう。  
(収集日以外だと、猫やカラスに荒らされてしまいます。)  
(ごみ袋を出す際は、カラスネットなどで自衛しましょう。)



マナーを守って、きれいな住環境を維持しよう！

### ペットボトルはつぶして出そう！

ペットボトルは、

- ①中を洗って
- ②ふた・ラベルをはずして
- ③潰して
- ④袋から出して

資源回収ステーションのカゴへ出すように  
しましょう！

